

【対象年齢】3歳～5歳

【確認事項】屋外で使用する場合、『太陽を見ない』ことに十分気を付ける。（動画内で約束事を伝えています）
室内でも、虫眼鏡を日向に置いたり、意図しないところでも日光を集めて人の体や服等に当たってやけどや発火の危険が伴う恐れがあるので、取り扱いに注意してご使用ください。

準備する物

・プロジェクター、ipad	動画を映し出す環境を整える
・虫眼鏡	1人1個 ※p j より配布（園保管教材）
・虫眼鏡で見るもの	身近な植物（葉っぱ、花、実等）・布・スポンジ・毛糸・綿・モール等を事前に準備しておく。 ※数と種類はクラスの状況に合わせて適宜準備

活動①

ねらい

・「虫眼鏡」に興味を持ち、扱い方を知り、小さい物が大きく見えることを楽しむ。

活動内容

★動画「虫眼鏡パート1」をみんなで視聴。

・動画内に出てくる「虫眼鏡」の言葉を子どもたちと一緒に言う。

・2分46秒～ 虫眼鏡を使う時の3つの約束

①太陽を絶対に見ない。

※目を傷めてしまい、失明する危険性があることをしっかり伝えましょう。

また、日光を集めて発火することも伝えましょう。

②乱暴に扱わない。

③レンズを触らない。

・動画視聴後、「みんなも見てみる？」と問い掛け、「キツネ博士から虫眼鏡届いているよ」等、虫眼鏡が届いたことを子どもたちに伝える。

・再度『3つの約束』を確認後、一人一人に配布し、実際に色々なものを見て楽しむ。

※準備物を見る前に、まずは自分の指先（皮膚・爪・指紋等）を観察してみましょう。その時大きく見える焦点の合わせ方（欄外を参考）を伝えてあげて下さい。

・子ども達と一緒に「虫眼鏡」で見ることの楽しさを体験できたことを称賛し、時間があればどんな風に見えたのか発表する等して活動を終了する。

使う物

・プロジェクター、ipad

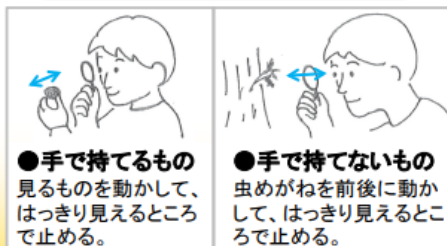
・虫眼鏡
・プレゼント袋
・虫眼鏡で見るために準備した物

<「虫眼鏡」の使い方>

1. 物を見るときには、目の近くで虫眼鏡を支え、見たいものを動かしてはっきり見えるところで止める。
2. 見たい物が動かせない時は、体を近づけてみる。

※動画内では、使う時の約束3つをお伝えしていますが
ここでは使い方を子どもと確認しましょう。

虫めがねの使い方



<こんなものを見てみるのも面白い！？>

お札 	砂糖・塩 	マジックテープ 
---	---	--